



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

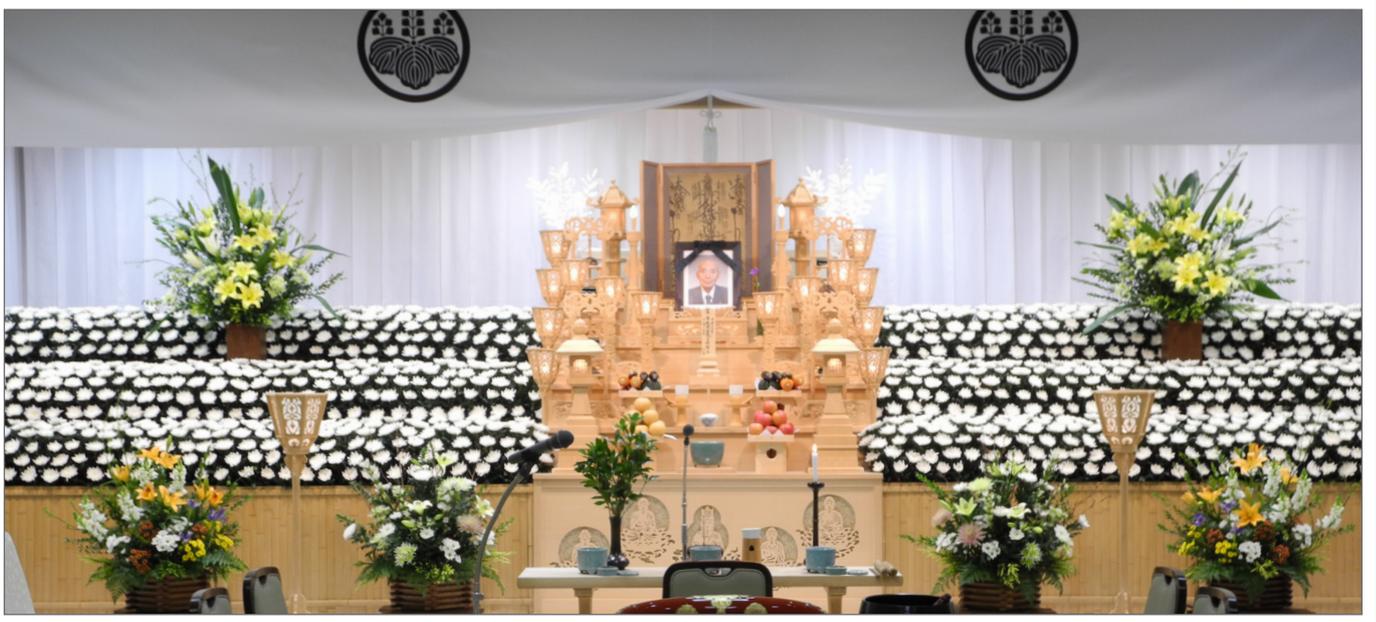
Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松波 恒彦
幹事：平野 好道
広報委員長：大嶽 達郎
例会日：毎週木曜日PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

故 布目徳さんを偲ぶ



追悼文

2012~2013年度 会長 松波 恒彦

布目徳さんは、昭和55年(1980年)3月13日に名古屋瑞穂ロータリークラブに入会され、32年余の長きに及び当クラブの忠実なメンバーでした。

あなたは、社会奉仕委員長、会計、職業分類委員長、クラブ広報委員長等をされ、クラブの広い範囲でご活躍をされ、その誠実な人格は皆が認める所でした。

例会にも11月1日まで出席されており、まだまだお元気だと思っていましたので、突然の訃報に驚きました。

お聞きしたところ、布目さんは名古屋工業大学の機械科の在学中に結婚して奥様と二人で在学中に起業して今のお仕事を始めたとのこと。ご実家は農業で布目さんは次男なので、本当に独力で起業されたようです。布目モータースは、自動車の修理、販売業で当初は修理が中心で、車を売らないと修理の仕事も来ないとのこと、車の営業の販売にも力を入れ、最盛期には修理をする従業員だけでも40人はいたとのこと。車の販売も最初は日産が多かったのですが、現在ではいろいろな車を扱うようになっておられました。布目さんは最後までお元気で、亡くなられるまで代表者であったとのこと。

布目さんの趣味は、ゴルフと将棋で、ゴルフは愛知カントリー倶楽部、三好カントリー倶楽部等のメンバーでシングルの腕前だったそうで、名古屋瑞穂ロータリークラブのゴルフ会のメンバーであった時期もありました。また、将棋もお好きで、毎週土日になるとご近所の方などと何時間も将棋を指されていたそうで、葬儀の際の棺にもご家族が将棋の駒を入れられたとのこと。

奥様とも仲がよく、朝から晩まで一緒で、毎日のように朝からコンパルに一緒に行かれて、いつも同じ席に座って食事をされていたとのこと。いつも奥様と一緒だったため、一人ではお店には入らないくらいだったとのこと。

旅行もお好きで、飛行機は嫌いで地に足がついていないと嫌だとおっしゃっていたそうですが、奥様が海外旅行に行かれるので、布目さんも一緒に行かれるようになりましたが、インドに行って下痢をして大変だったとご家族に話をされていたそうです。

最近孫娘にロータリークラブの例会に送ってもらい、嬉しそうに孫だと紹介されていました。

布目さんの長い間の名古屋瑞穂ロータリークラブへのご貢献に感謝し、そのご冥福をお祈りすると共に、ご家族がお幸せに暮らされることを願うものです。

布目徳さんを偲んで

岩田 吉廣

昭和22年、現在名古屋工業大学(旧制高校)卒業後、自動車関連に数年勤務された後、(合)布目モータースを設立し、日産系の有数の販売店となりました。

仕事に対しては、真面目で厳しい姿勢で経営されました。

瑞穂RCは設立まもなく入会され30数年活躍され、趣味はゴルフ、ハンディ14、三好、愛知、東名古屋カントリーその他、又、奉仕活動として地元の神社を中心とする清掃を長年行い表彰を受けられました。

家庭では何十年の間、ご夫婦で大須のコンパルに毎日出かけられ、晩年は3人の娘さんと多くの孫に囲まれて幸せな生活を送られました。

謹んで布目徳様のご冥福お祈り申し上げます。



布目徳さんを偲んで

山田鎮浩

昭和22年春、名古屋工業専門学校(現 名工大)機械科を卒業され戦後の混乱期に自動車の販売と修理を業とされ一生懸命に働かれました。そして、民間の車検認定を行う資格も取得されました。仕事を愛し家族を愛しR.Cも愛されました。コーヒーを毎朝大須の定店で奥様と一緒に飲むのが一日の始めでしたね。

ゴルフも大変に熱心で良くご一緒させて頂きました。なによりも貴方は、R.Cの社会奉仕となる事を一生懸命に実行されてましたね。住まいの地域の清掃と称し毎日道路のごみを拾っていましたね。ペットボトルと空缶、新聞紙などを数十年にわたり、貴方が亡くなる日迄続けられたと聞きました。余人には真似の出来ない事です。R.Cで言う社会奉仕の見本となる行為でした。ただ一人で黙々と拾い続けた行為には全く頭が下がりました。11月15日に突然の悲報が入り全く驚きました。今はただ安らかにお眠り下さい、と申し上げるのみです。さようなら。

